

社会福祉法人白石町社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会運営細則

(目的)

第1条 この細則は、社会福祉法人白石町社会福祉協議会（以下「本会」という。）定款第7条の規定に基づき評議員選任・解任委員会（以下「委員会」という。）の運営に関する事項について定め、委員会の適正かつ円滑な運営を図ることを目的とする。

(委員会の設置)

第2条 委員会は、本会の評議員の選任及び解任を行うための機関として設置する。

(委員会の構成)

第3条 委員会は、監事2名、事務局員1名、外部委員2名の合計5名の委員で構成する。

2 前項に定める外部委員とは、次の各号のいずれにも該当しない者とする。

- (1) この法人の理事及び評議員
- (2) 関係団体（主要取引先及び重要な利害関係を有する団体を含む。）の役職員
- (3) 前各号に該当する者の配偶者及び3親等内の親族

(委員の選任及び任期)

第4条 委員の選任及び解任は、理事会において行う。

2 委員の任期は、就任後4年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

(委員の報酬等)

第5条 委員に対して、報酬等を支給することができる。

(招集)

第6条 委員会は、理事会の決議に基づき、本会会長が招集する。

2 委員会の招集通知は、会議の開催日の1週間前までに、各委員に対して、会議の日時、場所及び会議の目的である事項を記載した書面により通知するものとする。ただし、委員の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(議長の選任)

第7条 委員会の議長は、その都度委員の互選とする。

(評議員候補者の推薦及び解任の提案)

第8条 評議員の選任候補者の推薦及び評議員の解任の提案は、理事、監事、評議員選出規程に基づいて、理事会が行う。

(評議員の選任)

第9条 委員会は、理事会から本会の評議員として推薦された候補者について、次に掲げる事

項の説明を受けた上で審議し、選任について決議を行う。

- (1) 当該候補者の経歴
- (2) 当該候補者を候補者とした理由
- (3) 当該候補者と当法人及び役員等との関係
- (4) 当該候補者の兼職状況

(評議員の解任)

第10条 委員会は、理事会から提案された評議員の解任について、評議員として不適任と判断した理由の説明を受けたうえで審議し、解任の可否について決議を行う。

(決議)

第11条 委員会の決議は、委員の過半数が出席し、出席した委員の過半数をもって行う。ただし、外部委員の1名以上が出席し、かつ、外部委員の1名以上が賛成することを要する。

(議事録)

第12条 委員会の議事については、議事録を作成し、出席したすべての委員は、これに記名押印しなければならない。

2 委員会の議事録は、次に掲げる事項を内容とするものでなければならない。

- (1) 委員会が開催された日時及び場所
- (2) 委員会の議事の経過の要領及びその結果
- (3) 委員会に出席した委員の氏名
- (4) 委員会の議長の氏名

3 第1項により作成した議事録は10年間保存するものとする。

(補則)

第13条 この細則に定めるもののほか、委員会の運営に関する必要な事項は、本会会長が別に定める。

(改廃)

第14条 この細則の改廃は、理事会の決議を経て行う。

附則

この細則は、平成29年4月1日から施行する。